

巻頭 介護施設探しの 特集 極意がまるわかり!

プロの相談員が伝授する! 老後の住まい探し 虎の巻

介護施設選びに精通する相談員は、ご相談者様からの要望に応えるために、どうやって最善の選択を導き出すのか。プロの考え方と施設探しのコツを大紹介!

PROFILE



樋口 国陽
ひぐち くにきよ
(株)シニアサポート代表

長年にわたって数多くの相談者に最適な介護施設を紹介してきた、介護施設選びのエキスパート。自治体や企業向けの講演会も数多く行う。

老後の住み替えを 成功させるための極意って?

本誌に掲載された施設リストをご覧になれば分かる通り、高齢者向けの介護施設は星の数ほど存在します。この中から満足のいく施設を見つけ出すことは、気が遠くなる作業だと感じられるかもしれませんが、でも、どうぞご安心ください。私ども「ホームあしすと入居相談室」では、豊富な知識と経験を持つ相談員が、ご相談者様の住まい探をしっかりサポートしております。

今号の巻頭特集では、施設入居を検討している方のために、施設の比較検討方法、費用の考え方、現

地見学の際の注意点など、具体的なステップごとに見ていきましょう。日ごろ、当相談室で実際にアドバイス差し上げている内容をもとに、プロならではの視点から、介護施設探しのノウハウをご紹介します。



極意その1 まずは希望する項目を整理すべし!

施設入居を検討するにあたって、最初にやるべき作業があります。それは、ご入居者様ご自身が希望する条件を箇条書きにしてみることです。「家族からあまり遠くない地域」「手厚い看護を受けられる」「夫婦ふたり一緒に入居できる」など……、施設に求めることを思いつくままに書き出してみましよう。ご本人の健康状態や理想のライフスタイル、ご家族との関わりなどによって、挙げられる項目は人それぞれ違うはずですが、まずは、施設での生活を想像しながら、入居したい施設の条件を考えてください。もちろん、予算の金額も条件のひとつです。なお、予算と費用の考え方については次の項目で詳しく説明いたします。

次に、書き出した項目を見比べて優先順位をつけます。絶対に譲れない条件と、場合によっては諦めてもよい条件というように、挙げられた項目を並べ替えてみましょう。

このようにして希望する条件を具体的に並べて整理することで、どんな施設を探せばいいのか、考え

方の指針ができます。これらの条件に合う施設を探せば、おのずと最善の選択にたどり着けるといわけです。さらに、複数の候補で迷った場合にも、より優先順位の高い条件に沿う施設はどちらなのか判断する基準にもなります。

チェックポイントの例

- 家族との距離は?
- 最寄駅までの所要時間は?
- 都市部へのアクセスは?
- 周辺に公園があるか?
- 周囲は平坦な立地か?
- 介護サービスの手厚さは?
- 認知症への対応は?
- 居室の広さ・きれいさは?
- 共有設備の充実度は?
- 医療体制は万全か?

目次

巻頭特集

プロの相談員が伝授する!
老後の住まい探し 虎の巻…………… 4

1都3県 使える! 見つかる!

1663件とつながるリスト

掲載情報の見方…………… 9

東京都23区…………… 10

東京都市部…………… 21

神奈川県川崎市…………… 29

神奈川県横浜市…………… 33

神奈川県相模原市…………… 38

神奈川県市部…………… 39

千葉県千葉市…………… 45

千葉県市部…………… 46

埼玉県さいたま市…………… 51

埼玉県市部…………… 54

プライバシーポリシー…………… 61

ご相談からご入居までの流れ…………… 62

入居相談FAX送信票…………… 64

相談員のひとりごと…………… 65

チェック!

介護にいくらかけられる?
入居予算試算表…………… 66

介護施設の種類と特徴…………… 69

極意その2 予算と必要なお金をチェックするべし!

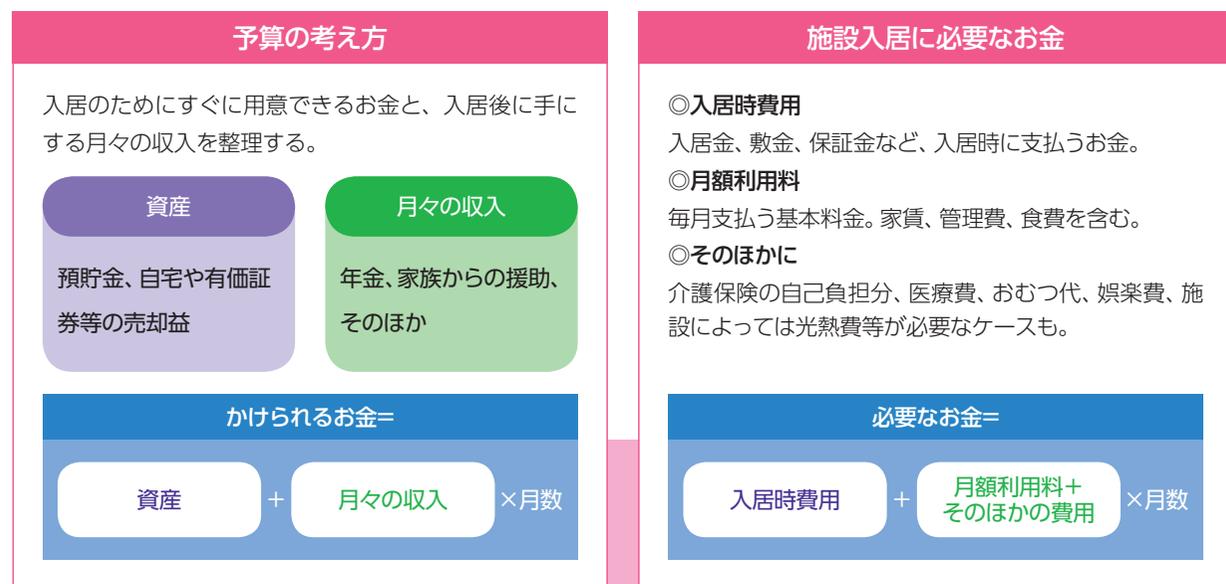
介護施設を選ぶ際に、多くの方がもっとも関心のある問題はお金についてではないでしょうか。施設に入居するといったいくら必要なのか、自分はいくらくらい支払うことができるのか。資産(および収入)と支出を見比べて、破たんせずに支払えることを確認しなければなりません。

まずは支出を見てみましょう。大雑把に言うと、施設入居に必要なお金には、入居時に支払う「**入居金(入居一時金)**」と、毎月支払う「**月額利用料**」の2つがあります。入居金は介護施設ごとに金額が大きく異なります。施設によっては、入居時の年齢によって入居金の額が変わる場合もあります。月額利用料は、家賃・管理費・食費などにあたります。都内の有料老人ホームだと、月額利用料が18~22万円

くらいの施設が多いようです。さらにこの他に、介護保険の自己負担分、医療費、おむつ代、雑費などが必要であることもお忘れなく。

次に資産についてです。これは人によって千差万別ですが、貯金、自宅や有価証券の売却益などを合計した額に、年金など月々の収入を加えた金額を算出しましょう。施設入居時および入居後に、自分がいくら払えるのか正しく把握できれば、あとはその予算内で収まる施設を探せばいいというわけです。

当たり前ですが、人は自分の寿命を知ることできません。私どもの相談室では、最低でも100歳まで生きることを想定してシミュレーションすることをおすすめしています。無理のない人生設計を行うことが何よりも大切です。



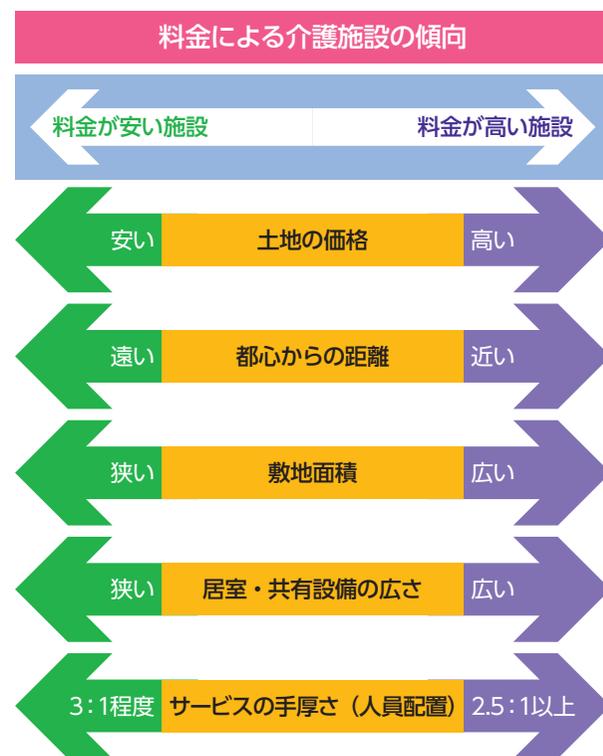
予算と費用負担を比べて、最低でも100歳までシミュレーションしましょう

※更に詳しく知りたい方は、62ページをご覧ください。

極意その3 金額の違いで何が変わるのか理解するべし!

では、料金の差によって具体的に何が変わるのでしょうか? 一般的に、介護施設の入居金と月額利用料の金額差は、立地条件(交通の利便性など)、敷地面積、居室の広さ、介護サービスの手厚さ(=人員配置)、設備の充実度などによって異なります。

例えば、土地の価格が高い都心部に建つ施設では、必然的に利用料金も高額になります。介護の手厚さに関していえば、介護付有料老人ホームでは、3:1以上(利用者3人に対して介護職員が1人以上)の人員配置が義務づけられています。より手厚い介護を提供する施設では、2.5:1や2:1といった配置を行っています。介護体制や居室・設備などの情報は、各施設のパンフレットや重要事項説明書に記載されています。同じ価格帯の施設であっても、施設の詳細やサービスの内容が同じだとは限りません。資料をよく読み比べて各々のニーズにかなう選択はどれか検討しましょう。



極意その4 現地見学ではココをチェックするべし!

施設の候補を絞り込んだら、必ず現地見学に行きましょう。実際に足を運び、複数の施設を見比べてみることで、パンフレットからは見えてこなかった情報を得ることができます。

利便性や周辺環境を確かめるために、最寄駅から自分の足で歩いてみたり、施設の周りを散策したりすることも有益です。施設の中では、スタッフや利用者の表情にも注目してください。雰囲気の良い施設では、スタッフや利用者がおのずと穏やかな表情

をしているはず。スタッフが過度に仕事に追われていたり、利用者に挨拶しても素っ気なかったりする施設は要注意かもしれません。

大切なのは、1日に3~4施設の見学をすることです。時間が経つとどうしても記憶が薄れてしまいます。当日に複数施設を訪れば、どちらの施設の方が好印象だったかが明らかに分るはず。もしも独力で施設を探すのでしたら、最低でも8か所程度は見学を行うことをおすすめします。

見学の際のチェックポイント		
<input checked="" type="checkbox"/> 家族との距離は?	<input checked="" type="checkbox"/> 周囲は平坦な立地か?	<input checked="" type="checkbox"/> 共有設備の充実度は?
<input checked="" type="checkbox"/> 最寄駅までの所要時間は?	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービスの手厚さは?	<input checked="" type="checkbox"/> 医療体制は万全か?
<input checked="" type="checkbox"/> 都市部へのアクセスは?	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症への対応は?	
<input checked="" type="checkbox"/> 周辺に公園があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 居室の広さ・きれいさは?	

条件を絞り込んで、後悔しない住まい探しを！

最後にひとつつけ加えるなら、どんな施設でも万人にとって100点満点ではあり得ません。ですが、入居者ご本人によって90点の施設を見つけることは決して難しくありません。入居者様にとってどんな環境やサービスが必要なのかもう一度よく整理したうえで、よりよい選択肢を絞り込むことが大切だとお考えください。

さて、プロの相談員の立場から、介護施設入居の基本的な考え方と、ステップ別のポイントを紹介してまいりましたが、いかがでしたか。ぜひ、ご自身の施設探しの参考にさせていただければ幸いです。ご不明点などがございましたら、「ホームあしすと入居相談室」まで、何なりとご相談ください。



もしも迷ったときには… ホームあしすと 入居相談室

「ホームあしすと入居相談室」では、老後の住まい探しのご相談をお受けしております。介護業界を知り尽くしたプロの視点から、お一人おひとりに最適な施設を探し、親身になってご提案いたします。施設の見学、ご契約、アフターフォローまで、万全の体制であらゆるご相談にお応えいたします。

まずはお気軽にお電話ください

 **0120-428-165**

 **0422-22-1501**

営業時間 **10:00~19:00** ●定休日/日曜・祝日*

*メッセージを残していただければ折り返しご連絡させていただきます。

プロの観点で
ご提案します

親身になって
万全サポート

相談費用は
いただきません



ホームあしすと



<http://senior-support.co.jp/>



●twitter & facebookも更新中!

●Webにて弊誌バックナンバーを公開中!